

◆令和5年2月1日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 本日の臨時庁議にて、予算がまとまったので発表する。今後、各議会会派へ説明し、第一回定例会にて諮ることとなる。予算編成にあたり、予算要求段階から査定や復活要求などに際し、様々な資料を用意していただいて編成することが出来た。職員の皆さんのご努力に感謝申し上げます。
- 私自身、市長となってから13回ほど予算編成をしているが就任当初は大変な財政難であった。財政調整基金は2億円程度しかなく、振興公社も負債があり、返済を抱えながら編成しなければならなかった。当時は、三位一体改革などにより地方財政制度も大きく変わるなど大変であった。ふるさと納税制度が始まり、全国各地から寄附が集まり、それぞれの想いを事業に反映することが出来るようになった。そうした事業が市民の安心した暮らしに繋がっており、大変ありがたいことである。これまでは大型の工事や公園設備などについて借入額の限度額を決めながらやってきた。今後は財政規律を考えながら事業を見直しや将来的なまちづくりについて検討をしていただきたい。

2. 議事

(1) 令和5年度予算(案)の概要について【総務部】～要点抜粋

◎資料P. 1, 2について、市長説明

- 恵庭らしい、花に囲まれた花ふるや緑化フェアの写真を使用した表紙とした。
- 令和5年度の予算案策定にあたっては、ガーデンフェスタ北海道2022の開催に際し、市内外の多くの方に恵庭のまちを見ていただき、これを財産として新しい恵庭のまちづくりに繋がるよう予算編成を行った。
- 住みよいまちづくりとして、自治体DXやゼロカーボンを積極的に進め、人と人とのつながりを大切にする包摂的社会の実現を目指すとともに、我々自治体であるからこそ支援を必要としている人たちを支える施策を中心に編成した。
- 重点施策5本の柱に掲げた事業の中には新規事業も多く含まれている。各部署の新たな事業展開が予算に表れているかと思う。これで充分ということではないが各部署においては市全体を考えながら令和5年度以降の各事業を進めてほしい。概要には物価高騰等で財政運営が厳しい旨を記載している。既存の事業の見直しなど、行政改革を自ら考えながら業務を遂行していただきたい。

◎資料P. 3以降について、総務部長説明

- 一般会計の歳入歳出の総額は、309億6,500万円で、前年度比プラス2.1%、6億2,700万円の増となった。特別会計は7会計合計で、131億8,040万円、前年度比マイナス1.5%、2億15万円の減となった。公営企業会計は水道事業会計が22億1,809万円、下水道事業会計が46億7,045万円となり、全会計合計で510億3,394万円、前年度比プラス0.6%、3億1,546万円の増となっている。
- 収支状況について、経常・投資を合わせた収支差額は、マイナス5億9,437万円となっ

ており、このうち 1 億円は、令和 5 年度から予備費を増額し、その財源として充当する。収支不足は、財政調整基金の繰入れによる財源対策を行う。

- 「1 款 市税」は前年比 2.1%、1 億 7,398 万円の増と見込んだ。純固定資産税とたばこ税で増収を見込んだことが主な要因である。「7 款 地方消費税交付金」は、地方財政対策の伸び率を基に増収を見込んでいる。一方で「1 2 款 地方交付税」は、地方財政対策の伸び率や市税収入など他の一般財源の増収により減収と見込んでいる。
- 「1 5 款 使用料及び手数料」は、廃棄物処分手数料や夜間・休日急病診療所使用料、公園使用料などの減収見込みの影響により減収と見込んでいる。「1 6 款 国庫支出金」は、新型コロナウイルス関連事業や防災行政無線更新整備事業の完了などの影響から減収と見込んだ。「2 0 款 繰入金」は、ふるさと納税寄附を積み立てた基金を活用する事業の実施、また寄附額の増加に伴う返礼品発送等事務経費の増加、財政調整基金繰入金の増加により増額となっている。「2 3 款 市債」は、全体で 2 億 4,210 万円の減収となっており、主に、市営住宅恵央団地 6 号棟建設工事や防災行政無線更新整備事業、臨時財政対策債の減少によるものである。
- 「歳出予算の概要」について、款別で大きく減少したのは土木費、教育費、増加は、総務費、民生費、消防費、予備費である。民生費は、主に障がい者給付費、障がい児給付費、保育園・認定こども園等施設型給付費の増加により、3 億 613 万円増額となった。予備費は、昨年度の雪害の経験から、議決を待てない緊急的な予算執行が必要となる場合に備えて増額した。除排雪予算で不足が見込まれる場合には、補正予算または予算流用によって措置するこれまでの財政運営に変わらないが、議決を待てないような緊急的な事態に備え、予備費を増額したものである。
- 「一般財源及び特定財源の内訳」について、一般財源で 5 億 5,445 万円の増加、特定財源では、7,254 万円の増加となった。
- 「特別会計予算の概要」について、「国民健康保険特別会計」は、被保険者数の減少による税収の減少も見込まれているが、現行の税率のままでも必要な税収は確保できる見込みであり、税率は据え置きとしている。「後期高齢者医療特別会計」は、被保険者数の増加により、予算規模が増加している。「介護保険特別会計」は、第 8 期介護保険事業計画の最終年度となるが、高齢化の影響からサービスの増加を見込んでいる。
- 「公営企業会計予算の概要」について、水道事業会計予算は前年比で 1 億 3,496 万円の減少となった。収益的収支の歳出で、光熱水費や委託料の増加を見込んだほか、資本的収支の歳入で、企業債の借入額の減少したことなどが要因である。また、下水道事業会計予算の予算規模は、前年比 2,358 万円の増加となっており、収益的収支の歳出では、運転管理委託料や動力費が増加している。資本的収支の歳入では、企業債の借入額が減少し、歳出では、企業債償還金の減少を見込んでいる。
- 「第 5 期恵庭市総合計画に基づく主要施策の概要」については、一般会計の新規事業は 4 9 件、拡大事業は 2 4 件、アクションプログラム事業は 5 8 件、となっている。
- 「防衛施設周辺整備事業の概要」について特定防衛施設周辺整備調整交付金の予定事業で、予算額は、合計で 3 億 5,081 万円となり、騒音防止および民生安定事業を予定して

いる。

- 「特定目的基金の活用状況」について活用額は、合計で27億4,420万円となった。
- 「ガーデンフェスタ記念事業の概要」について、ガーデンフェスタその後検討懇談会からいただいた提言を踏まえて、令和5年度は、記載の事業を予算に計上している。
- 令和5年度予算の概要の予算記者発表が2月6日（月）10時となるため、それまでの取扱いには十分注意願う。

3. その他

特になし

◆令和5年2月6日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 本日、令和5年度予算の記者発表を行う。職員のみなさんのお陰で来年度の予算がまとまった。改めて各部署のご協力に感謝申し上げます。
- 今年度も残りわずかとなり、2か月を切った。今年度に積み残しの事業がないようにしっかりと最後まで執行していただきたい。また来年度に向けた準備もあるかと思う。よろしく対応いただきたい。
- 間もなく第一回定例会が始まる。今回は予算の個別審査もあるため、特に新たな事業についてはしっかりとどのようなに執行するのか等についてまとめておいてほしい。日頃から職員の皆さんに大変感謝している。
- 寒い日が続いており、また昨年ほどではないが積雪もある。職員においては十分に体に気を付けて職務に精励していただきたい。

2. 議事

(1) 令和4年の年次有給休暇及び夏季休暇の取得状況について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 年次有給休暇取得日数は、12.13日（前年比0.14日減）となり、夏季休暇取得日数は、2.93日（前年比0.03日減）となった。
- 集計結果については、年度途中の退職者・病気休職者・育児休業取得者・派遣職員は除外し、新規採用職員も別集計としている。
- 年次有給休暇の取得については、付与日数が年10日以上労働者に対して、年5日以上を取得させることが義務となっている。令和4年も特定事業主行動計画の目標に掲げる年次有給休暇取得日数12日以上を令和3年に引き続き、達成することが出来た。各部長職の指導の賜物だと思う。本年も達成できるよう、各所管においては、計画的な業務を行うなど休暇取得の促進をお願いしたい。課長職などに対しても徹底するよう伝えていただきたい。

(市長)

年休の取得期間は暦年か。

⇒暦年での計算となる。

(2) 官公庁オークションを利用した公有財産売却の全庁的な運用について

【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 官公庁オークションを利用した公有財産売却は令和3年度より試行的に運用しており、令和5年度より全庁的に運用する。なお、官公庁オークションを利用した公有財産売却とは、出品者を行政機関に限定し不用となった車両、物品、土地等をインターネットオークションサイト上で実施する一般競争入札やせり売りで売払いを行うもの。
- 官公庁オークションを利用した公有財産売却の契約方法は、一般競争入札とせり売りの2種類が選択可能となっている。原則、一般競争入札により売払いを実施するが、予定価格が低額であり、個人等の趣向により競争性が発揮されることが想定されるものは、せり売りによることも可能とする。例として、美術品、骨董品、家具、家電、ソフビ人形など趣味的要素が強いものが挙げられる。せり売りは今までやっていなかったが新年度から出来るようにした。
- 出品に関するスケジュールについては、官公庁オークションの運営会社が定めている。
- 官公庁オークションに出品できるものできないものについては、庁内斡旋等を経て不用の決定及び廃車手続きが完了したものは出品可能であるが、工事廃材、部品、真贋が不明なブランド品、運営会社が定める取引禁止物品等に該当するものは出品できない。
- 出品にあたり必要となる予算措置について、歳出予算は官公庁オークションシステム利用料が必要となり、歳入予算は、不用品の売却益となる。全て財産の所管課により予算措置することとなるため、留意願う。
- 官公庁オークションを利用して広く公募し不用品を売却することで、競争性が発揮され歳出削減及び歳入確保に繋がるほか、リユースの促進も期待されることから、財産の所管課においては、その趣旨を理解いただき、積極的に活用願う。必ずしも売却されなくても、この手順を踏んだうえで廃棄する場合は手数料がかかって廃棄をしても致し方ないと考えられる。以前、議会事務局の机を出したが売却できず、いくつか引き取りしてもらったうえで廃棄した。

(3) 恵庭市議会議場コンサートの開催について【議会事務局】～要点抜粋

◎資料に基づき、議会事務局長説明

- 第1回定例会初日の議会前に議場コンサートを開催する。今回の出演はフルートがメインの演奏会を予定している。今回まで試行的に定例会ごとに4回、開催したが、来年度からは第二回定例会と第四回定例会の際に開催する予定である。なお、当日、部長職等議会に参加する職員においては開始前に着席をお願いしたい。

【開催日時】2月16日(木)午前9時25分～ ※開始5分前までに着席

3. その他

【総務部】

◎退職者等復帰（ジョブ・リターン）制度の実施について

令和5年度4月1日向けの採用において、現在募集人員に対して1名少ない状況にある。そこで、退職者等復帰（ジョブ・リターン）制度を実施する。

過去に恵庭市で一定期間勤務した経験のある方に在職中に培った知識・経験を活かし、即戦力として活躍してもらうことを狙いとしている。本日付で市HPに掲載しているため、確認願う。採用がない場合、1名欠員となるため、周りに該当する方がいれば声掛け等願う。

（市長）

これから先、市役所へ優秀な職員の確保が難しい時代に入る。結婚や出産、家族の転勤等で辞めざるを得なかった方が、環境が落ち着くなどして、また働きたいと考えている方を復帰させる制度を作った。周りに該当する方がいれば、積極的に採用したいと考えているため、声掛けしていただきたい。